

会 社 案 内  
Company Profile  
株式会社 大翔  
Daisho Co.,Ltd.

# その品質に プライドを込めて

当社は法面業者として、豊かで安全・安心・安らぎのある国土をつくります。

地震や台風などによる自然災害を受けやすい日本ですが、近年は異常気象によりさらに災害が頻発するようになりました。

人が整形した山々がこれらの災害を乗り切るためには、高品質な法面施工が不可欠です。

当社は、設計から施工、管理までを一貫して行える技術力を武器に、最適な施工方法にてあらゆる状況に対応できるノウハウを有しています。たとえば、樹木の伐採を必要としないSD工法やユニットネット工法を駆使し、国土を守るだけでなく、美しい日本の自然環境を未来へ残せるよう努めています。

## 品質と環境 へのこだわり

01

SD工法

足場や伐採が不要な  
ロックボルト工法

03

DX

(デジタルトランスフォーメーション)

UAVやTLSを用いた  
測量やデータ解析、  
3次元データの活用

02

ユニットネット  
工法

自然の力を  
最大限に活かす  
エコロジカルな工法

04

設計から施工、管理まで  
一貫して行える技術力

滋賀の綺麗な琵琶湖と豊かな山々を守りたい

## 会社 概要

## 経営 理念

私たちは、美しい琵琶湖と豊かな山々に囲まれた滋賀県を拠点に、人と自然が共生できる社会づくりに貢献します。

私たちは、社会の秩序を守り、豊かで安全・安心・安らぎのある国土をつくります。

私たちは、創造性に満ちた行動力で施工品質の改善改良を繰り返し、社員を含めた人びとの生活に幸せを与えます。

社名 株式会社 大翔  
創立 平成14年4月1日  
資本金 3,500万円  
代表者 代表取締役 吉田 隆義  
所在地 滋賀県長浜市木之本町木之本2008-12  
電話 0749-82-3128  
FAX 0749-50-7399  
Email info@sd-daisho.com  
URL https://sd-daisho.com  
取引銀行 滋賀銀行 長浜信用金庫  
業務内容 法面工事一式 一般土木工事  
許可 滋賀県知事許可 特-28 第70337号  
従業員 20名  
ISO ISO9001:2015 ISO14001:2015



## 高い汎用性

SD工法は、樹木の伐採や足場を必要としないロックボルト工法です。当社の代名詞である削孔方法で、それに関して当社は全国でも有数の実績とノウハウを誇っています。

削孔機自体が軽量であり、足場がなくてもワイヤーを用いて削孔機を移動し施工することができます。通常のボーリングマシンでは施工が難しかった高所や、足場を組むスペースがない箇所、交通規制を抑えたい場合など様々な条件に対応可能です。



森林の樹間削孔はもちろん、高所や道路直上法面、ダム湖面での施工などあらゆる場で活用されております。

## SD工法の施工条件

単管式削孔、二重管式削孔、自穿孔式削孔など各種削孔方式に対応

削孔径：45mm～90mm

削孔長：約7.0m以下

法面と民家など干渉物との距離が2.0～3.0

## 環境対策

ロックボルト工で必ずといっていいほど発生するものが粉塵です。その対策として、「粉塵対策装置(ミストポンプ)」が開発されました。

ミストポンプを使用することで、粉塵の量を大幅に減少させることを可能にしています。



# SD 工法

スタンド・ドライブ

足場いらず！伐採いらず！なロックボルト工法





自然斜面をそのまま補強

樹木の伐採を最小限に

従来の法面工法は斜面の表面をコンクリートで抑え、補強してきました。それらは施工にあたって樹木の伐採が必要なので、重機で伐採を伴う法面整形を行います。

ユニットネット工法は、樹木の間を縫うように敷設したユニットネットとその交点に打設したロックボルトによって、森林を保全したまま自然斜面を補強することができます。コンクリートとは異なり目立つこともなく、景観を守って斜面を補強することが可能です。



ユニットネット工法は樹木を伐採しない工法であるため、ロックボルトを施工する際には樹間削孔が必要です。つまり、森林を伐採して仮設足場を設置することなく、ロックボルトを樹々の間で削孔できる技術が不可欠の工法です。

当社はSD工法による無足場の樹間削孔に強みを持っているため、同時にユニットネット工法による環境に配慮した施工も得意にしております。



# ユニットネット 工法

自然の力を最大限に活かす工法

ユニットネット工法は、「法面工事＝コンクリートで斜面を固めて補強する」という概念を覆しました。

樹々を残し全面緑化もかなえることができる自然の力を活用した工法です。



## 3次元測量

産業用ドローン「Matrice300RTK」×高性能カメラ「ZenmuseP1」を活用したUAV写真測量をメインで実施しています。法枠の出来形管理に求められる要求制度は±10mmと厳しいですが、ICT法面工が認められる前から試行錯誤を重ねた結果、精度を満たす手法を確率しました。

データを解析すればPC上で斜面の横断面図が作成でき、面積も計測できます。ここ数年で建設業界の常識は大きく変わってきました。



大翔の測量は、現場条件に合わせて空からのUAVと地上からのTLSを組み合わせています。それぞれの苦手な部分を補い合うことに加え、フライトプランの組み方やスキャン方法に工夫をすることで、死角の少ない高精度で高密度な点群データを作成することができます。凹凸が激しい現場や法枠で側面が死角になりやすい現場もより忠実に3次元データで再現ができるので、3次元データで管理できる分野の幅も増えています。

# DX

## デジタルトランスフォーメーション

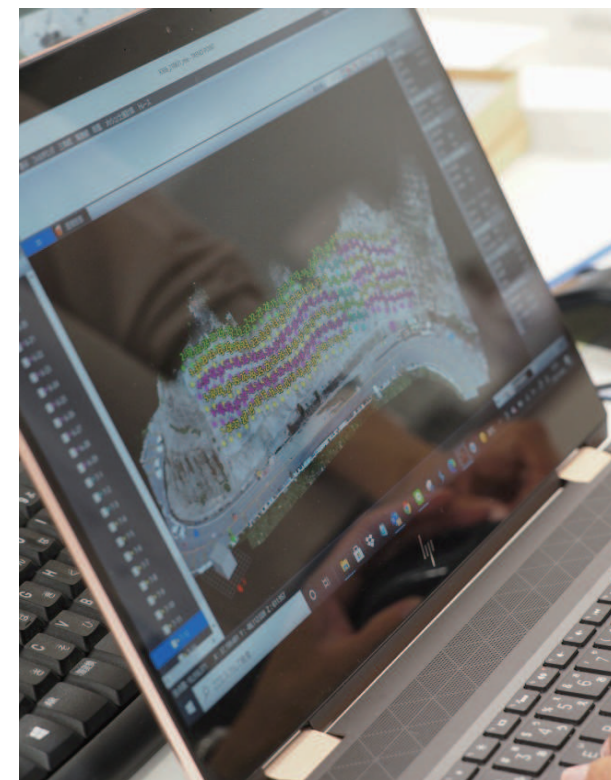
### 現場を3次元で可視化する

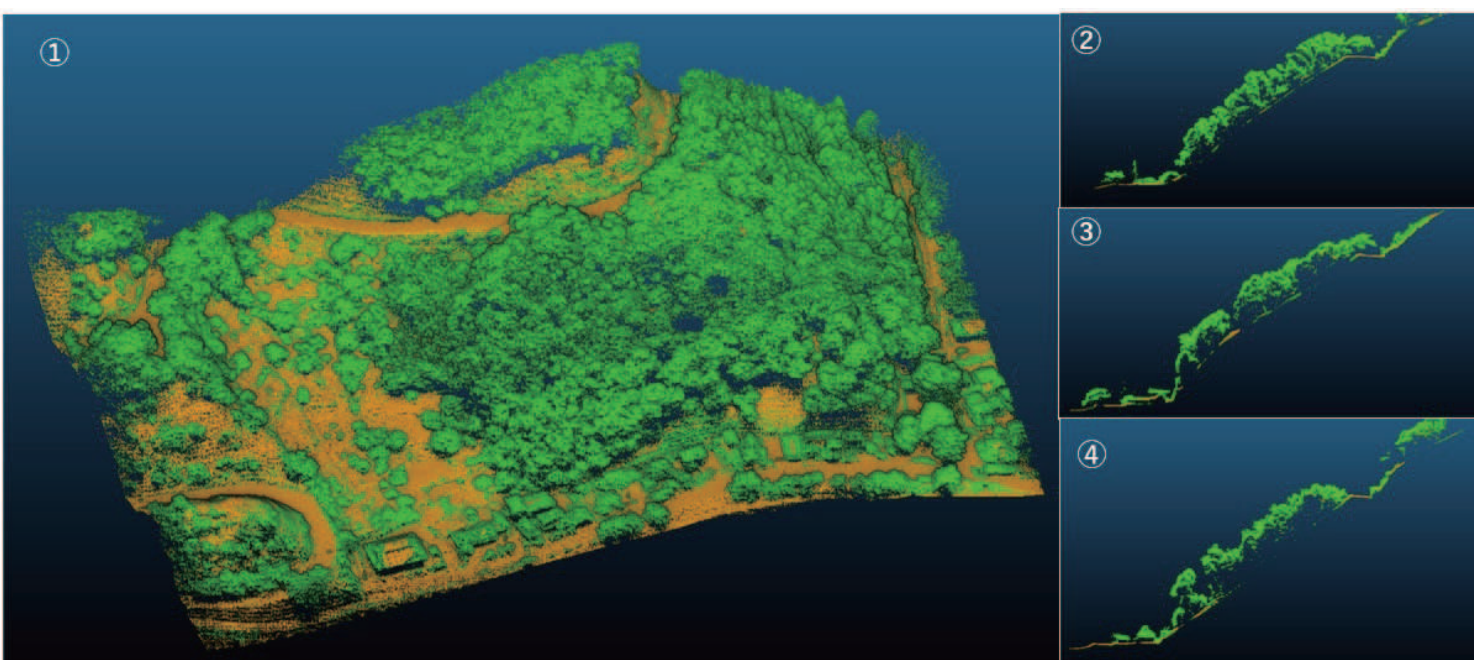
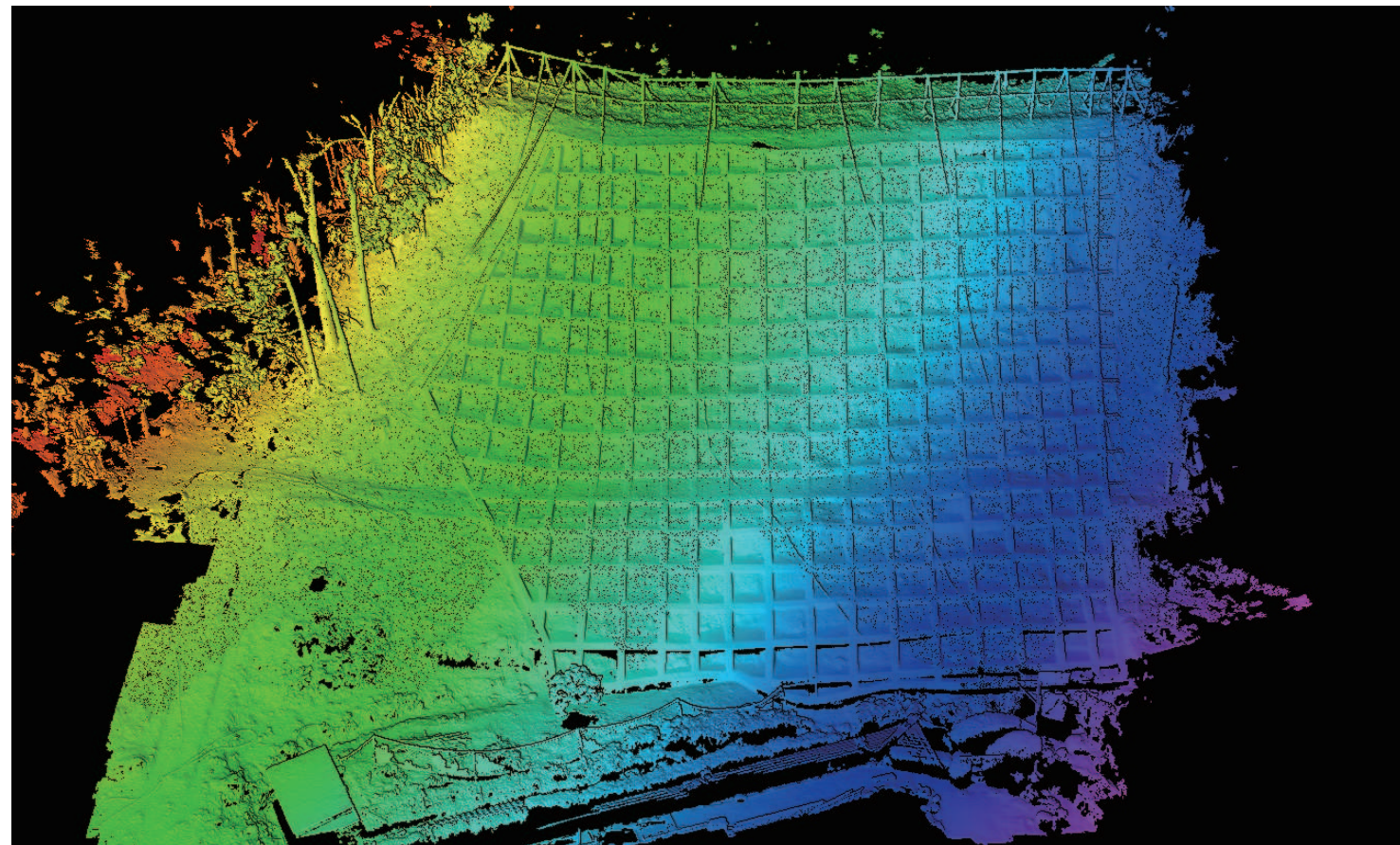
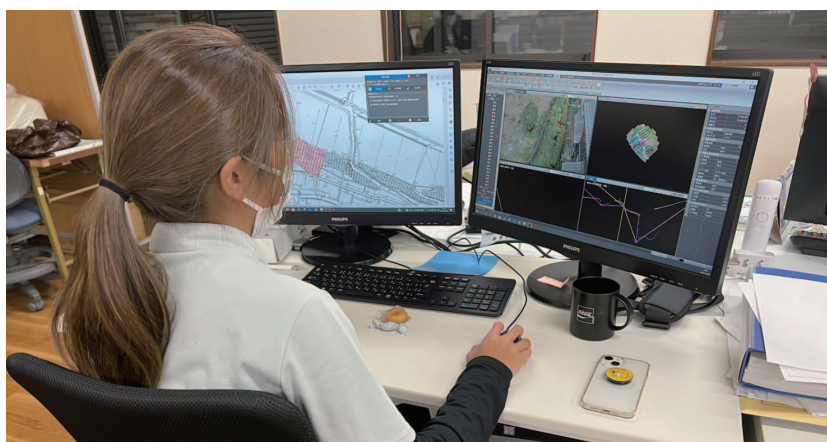
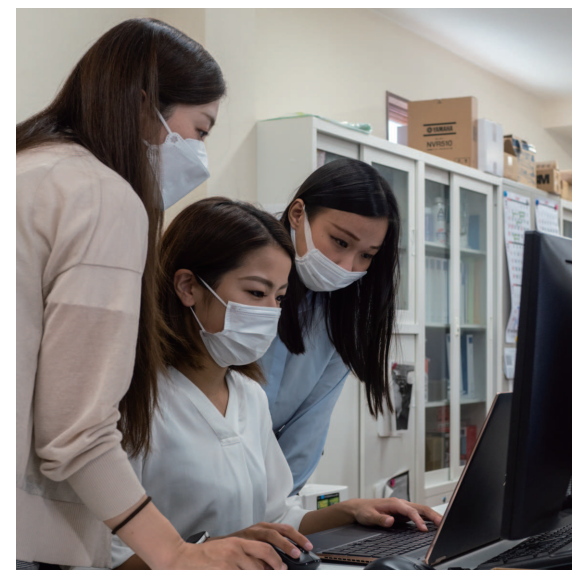
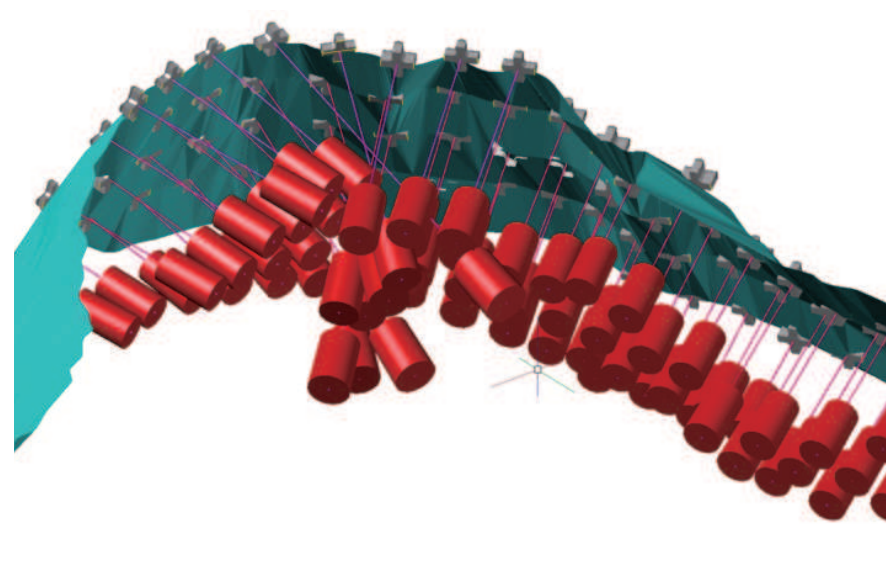
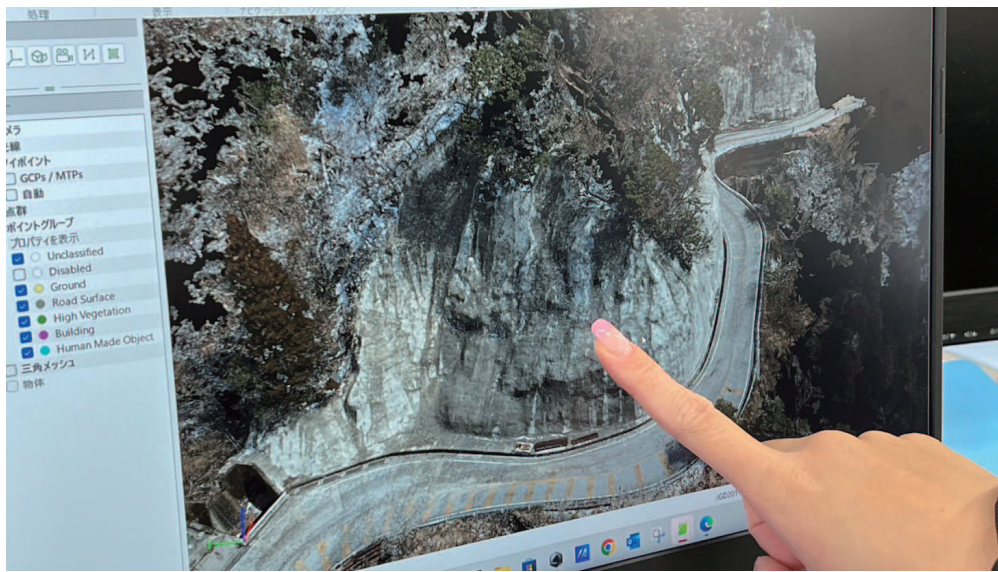
建設業界でもデジタルツインが進んでいます。

現場で得たデータをバーチャルに反映させシミュレーションし、

現場にフィードバックすることで安全で質の高い施工を行っています。

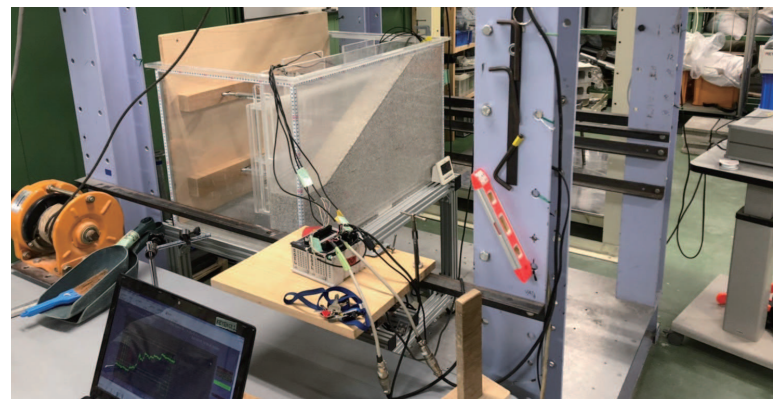
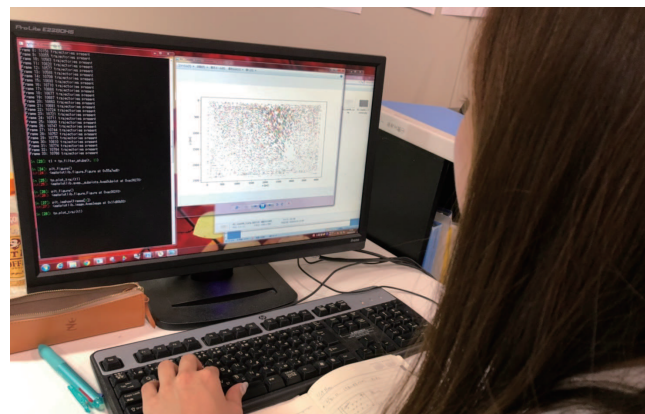
現場では若手技術者がUAV(ドローン)やTLS(地上型レーザーキャナー)を活用して奮闘中！





# 国立大学と 共同研究

金沢大学と共同研究を実施しています。国内外の学会で毎年研究発表を行っているため、アカデミックな活躍の場も広がります。



# 海外の 開発課題 解決に貢献

弊社の法面施工技術は、海外の開発課題を解決できます。フィリピンの土砂災害問題を解決するためにJICA（国際協力機構）事業に採用されています。海外でも事業を行っているため、エンジニアとしてグローバルに活躍できる環境があります。



# インターン 受け入れ

滋賀大学の学生を対象に2021年の夏から3か月にわたってインターンを実施しました。海外企業とのミーティングや見積請求、プレゼンの他、経理事務の仕事も経験。実践の繰り返しのインターンになりましたが、大学の授業とは異なる経験を楽しんで学んでくれました。インターン中に様々な話をし、彼女は今わたしたちと一緒に働いています。大学で学んだ知識、インターン中に得た経験も活かしながらICT測量チームおよび海外事業で活躍中です。





葛籠尾崎大浦線補助道路修繕工事

栗東信楽線単独道路補修工事

川合千田線補助道路整備工事

国道367号道路災害復旧工事

★知事賞

菅浦地区補助急傾斜崩壊対策(総流防)工事

市道丹生小谷線落石雪崩対策工事

白谷野口線補助道路修繕工事

春日山公園整備工事

★滋賀県初のICT法面工実施現場

★近畿地方インフラDX大賞 特別優秀賞

★知事賞

国道306号補助道路修繕工事(工区6)

国道303号(法面A072他)補助道路修繕工事

愛東外地区補助急傾斜地崩壊対策工事

近年の元請工事

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地球上から「誰ひとりとして取り残さない」ために、当社の技術力を駆使して3分野の実現に貢献しています。SD工法であらゆる環境での斜面防災工事を可能にし、森林を伐採せず施工ができるユニットネット工法を組み合わせることで環境保護と斜面防災の両立を実現します。

11 住み続けられるまちづくりを



斜面災害を防ぐことで、人びとが住み続けられるまちづくりに貢献しています。

13 気候変動に具体的な対策を



豪雨や暴風雨等による災害に対応するため、小規模で小回りの効く対策工法の開発に努めています。

15 陸の豊かさを守ろう



森林を保護しながら斜面災害を防ぐ特殊工法によって、環境保護と斜面防災の両立を実現しています。



# 施工実績





株式会社 大翔  
ウェブサイト